

## 必修科目：地域医療（へき地病院再生支援・教育機構）

### 【研修目標】

#### 1 一般目標（G I O : General Instructional Objective）

へき地病院の役割を理解し、保健・医療・福祉の総合的視点に立った地域医療活動の実践方法を修得する。

#### 2 行動目標（S B O s : Specific Behavior Objectives）

- (1) かかりつけ医の役割を説明することができる。
- (2) 患者、家族、地域のニーズを知り、応える診療を行う。
- (3) 地域医療を担うチームの一員として在宅医療を計画し、チームリーダーとしてコメディカルスタッフと連携して実施する。
- (4) 利用可能な保健・福祉・介護の資源を述べることができる。
- (5) 地域住民にも働きかけることにより、地域全体の健康増進に関与する。

### 【研修方略】

#### 1 研修場所

へき地病院再生支援・教育機構 平戸教育拠点 平戸市民病院

#### 2 研修期間

- 1 か月間（以上の研修も可）

#### 3 研修方法

##### (1) 訪問診療（火・水曜日の午後）

在宅で療養している患者宅を看護師とペアで巡回して訪問診療を行う。初回は平戸市民病院の医師が同行する。

##### (2) 外来（午前・午後）

新患・継続外来、健診（等）の研修を行う。内視鏡の実習も可能。

##### (3) 離島診療所（研修期間中の1日）

平戸市からフェリーで約45分のところにある的山大島（人口約1,000人）の大島診療所又は度島（人口約700人）の度島診療所で離島の研修を行う。

##### (4) 訪問看護（火・水・木・金の午前月2回以上）

看護師の在宅ケアに同行する。

##### (5) 訪問リハビリ（研修期間中の1回以上）

理学療法士の在宅リハビリに同行する。

- (6) ケアマネージャー訪問（研修期間中の1回）  
ケアマネージャーによるケアプランのモニタリング訪問に同行する。
- (7) 特別養護老人ホーム回診（水の午後 研修期間中 1回）  
平戸市民病院の医師と回診を行う。
- (8) 乳幼児健診（研修期間中の1日）  
乳幼児の定期健診に問診から診察までを見学・体験する。
- (9) 多職種実習（研修期間中の1回以上）  
放射線科実習（胸部 xp 撮影、CT 検査の操作など）臨床検査実習（ギムザ・グラム染色などを行う）
- (10) 健診（毎朝）  
健康診断と生活指導を行う。腹部エコーによるスクリーニングも行う。
- (11) 通所リハビリテーション（研修期間中の1回）  
通所リハの機能について学ぶ。利用者の送迎に同行する。
- (12) 勉強会  
ディリーカンファ（月～金曜日の 17:30～）で日々のふりかえりを指導医と共に行う。  
プライマリケアに関する講義（金曜日の 8:00～）  
PCL S ネットカンファ（水・木曜日の 7:30～） 各種講義（研修期間中 1回）

#### 【研修指導医】

長崎大学病院 へき地病院再生支援・教育機構 准教授 中桶 了太

#### 【評価】

- (1) 各研修医は研修到達度の自己評価をEPOCに入力する。
- (2) 研修指導医は研修期間終了時に、研修医の研修到達度を評価する。

## 必修科目：地域医療（診療所コース）

### 【研修目標】

#### 1 一般目標（G I O : General Instructional Objective）

地域包括医療の理念を理解し実践するために、地域の第一線の診療所において、外来診療・在宅診療・介護・福祉に関する知識・技術・態度を身につける。

#### 2 行動目標（S B O s : Specific Behavior Objectives）

- (1) かかりつけ医の役割を説明することができる。
- (2) 患者、家族、地域のニーズを身体・心理・社会的側面から把握し、対処できる。
- (3) 在宅診療の役割を理解し、訪問看護師と連携して活動する。
- (4) 患者をとりまく家族背景、住宅環境について注意すべき事項を説明できる。
- (5) 緩和・終末期医療を必要とする患者とその家族に対して、全人的に対応する。

### 【研修方略】

#### 1 研修期間・場所

太田医院、堺近森病院は1か月間、その他の診療所は1か月間の研修を前半と後半に分け、研修を行う。

#### 2 研修方法

- (1) 外来にて一般内科、小児科の診療を行う。頻度の高い救急疾患に対して一次救急を行う。また、慢性疾患患者に対して、生活環境に配慮した生活指導を行う。必要に応じて専門病院へのコンサルテーションを行う。
- (2) 在宅で療養している患者宅を巡回して訪問診療を行う。介護者に対しても適切な指導を行う。入院の必要な患者に対して、タイミングを逃さずに判断を行う。

### 【研修指導医】

菅野クリニック	院長 菅野 展史
たけなかキッズクリニック	院長 竹中 義人
棚橋内科・循環器科	院長 棚橋 秀生
江本クリニック	院長 江本 節
麻酔科柴クリニック	院長 柴 紘次
白井内科クリニック	院長 白井 俊由

花田医院	院長	松浦	欽司	
医療法人エビデンス西原医院	院長	西原	謙	
日野クリニック	院長	今野	雄介	
白畠内科	院長	白畠	伸宏	
田中医院	院長	田中	由宇志	
北村医院	院長	北村	洋	
白井内科・消化器科クリニック	院長	白井	辰彦	
太田医院	院長	太田	俊輔	
加藤内科	院長	加藤	研一	
森口クリニック	院長	森口	知則	
堺近森病院	院長	駒井	則夫	内科部長 前 暢子

#### 【評価】

- (1) 各研修医は研修到達度の自己評価をEPOCに入力する。
- (2) 研修指導医は研修期間終了時に、研修医の研修到達度を評価する。